

国民健康保険「人間ドック検査料」助成 上半期分の申し込みを受け付けます

国民健康保険では、疾病の予防・早期発見・早期治療のため「人間ドック1日コース検査料」を助成します。今回からできるだけ多くのかたに受診していただくため、受診者数を増やし、助成金額を下記のとおり改定します。

対象者(次のいずれにも該当するかた)

2月1日現在、1年以上継続して芦屋市国民健康保険に加入されているかた

昭和45年4月2日以前生まれのかた

申請時に、平成16年度第7期以前の保険料に未納がないかた

検査機関 芦屋病院「人間ドック1日コース」

検査項目 身体測定、一般診察、尿一般、便ヘモグロビン、胸部X線、心電図、血清検査、血液一般、血液化学(肝機能・腎機能・膵機能・糖質・脂質検査)、腫瘍マーカー、胃カメラまたは食道・胃・十二指腸造影(バリウム)、腹部超音波検査、直腸触診、眼科検査、耳鼻咽喉科検査、胸部CT検査/(女性のみ)子宮癌検診、乳腺触診、乳房撮影検査

助成内容 検査料金 男性43,000円(本人負担額21,000円)

女性45,000円(本人負担額23,000円)

助成金額 男女とも22,000円(旧26,600円)

対象 300人

応募多数の場合、2月16日(水)午後1時から、市役所北館2階の第4会議室で公開抽選します。

検査日 上半期分・4月1日～9月30日(土・日・祝日は除く)

芦屋病院・業務課医事担当が日程調整の上、3月1日以降に返信はがきでお知らせします。下半期分は、8月1日号に掲載予定です。

申し込み 2月10日(木) <必着>までに、往復はがき(1人につき1枚)で。

記入事項 被保険者証番号 氏名 住所 生年月日 性別 電話番号 「胃カメラ(月・木・金曜日)」または「バリウム(火・水曜日)」の選択 希望受診日の有無(希望に沿えない場合もあります)

送付先 保険年金課国民健康保険担当「人間ドック」係

問い合わせ 保険年金課国民健康保険担当 ☎38-2035
(〒659-8501 精道町7-6)

モンテペロ市派遣学生・生徒募集

問い合わせ 国際交流協会(ACA) ☎346340

親善使節として、芦屋市の姉妹都市・米国力フォルニア州モンテペロ市の一般家庭に滞在し、現地の生活、文化、社会における見識を深め、帰国後、地域の国際交流活動に参加していただきます。

応募資格は、下記のとおりです。
募集人数は二人、派遣期間は七月下旬から四週間です。
(費用)
往復の旅費は、主催者が負担。また、モンテペロ市での滞在費(食費・宿泊費)については、モンテペロ姉妹都市協会などモンテペロ市側が負担します。それ以外の経費(パスポートと海外旅行保険を含む)は、本人の負担となります。

一次(作文)……三月二十日(日)
二次(面接)……三月二十七日(日)

いずれも日本語・英語で実施します。は一次試験合格者のみ対象

《応募資格》

派遣される時点において、芦屋市に合計3年以上在住している高校以上の学生・生徒。健康で、海外生活に十分な順応性があり、日本・芦屋の文化・社会についての見識を有する人。帰国後9月から1年間、ACA(国際交流協会)の国際友好委員会で活動できる人。満8歳から現在まで、連続3カ月以上の海外滞在経験がない人。市主催の中学・高校生海外派遣事業に、参加経験がない人。

《応募方法》

ACA(国際交流協会)・市役所北館受付・ラポルテ市民サービスコーナーに配置してある「第41回モンテペロ市派遣学生申込書」を、ACAへ持参または郵送。郵送で応募する場合は、80円切手を貼付した返信用の定形封筒を同封してください。

《受付期間》

2月15日～3月7日(日曜日は除く)午前10時～午後6時15分まで。郵送の場合、3月7日の消印有効。

《その他》

第2次試験合格者は、健康診断書を提出。問題がない場合に派遣学生とします。派遣学生はACA会員となり、国際友好委員会学生委員になっていただきます。派遣学生には、帰国報告をお願いします。派遣学生は、モンテペロ市からの派遣学生の滞日プログラムに参画していただきます。

モ市派遣事業 説明会

モンテペロ交換学生事業概要を説明します。お気軽にご参加ください。
日時 二月二十日(日)
午前10時～11時
会場 ACA

平成17年度 留守家庭児童会新入会児童を募集

対象 新1年生・新2年生・新3年生で、保護者が就労等で昼間家庭に不在となる児童

費用 育成料(月額)8,000円(土曜日の登級を希望のかたは1,600円を加算)/おやつ・教材費(月額)2,000円/スポーツ保険代(月額)500円 申し込み 2月15日(土・日・祝日を除く)までの午後0時15分から5時までに、入学する学校および在籍する学校の留守家庭児童会学級(右表)へ。または、15日(日・祝日を除く)までの午前9時30分から午後5時までに、スポーツ・青少年課へ
必要書類 保護者がサラリーマンの場合(入会申請書、在職証明書、保護者の平成16年度市民税課税証明書など)/保護者が自営業等の場合(入会申請書、営業申立書、保護者の平成16年度市民税課税証明書など)
開設時間 放課後から午後5時(11月から2月は午後4時30分)まで。土曜日・長期学校休業日等は、午前9時から開設
休会日 日曜日・国民の祝日、8月12日～16日、12月29日～31日、1月2日・3日、3月31日
その他 応募多数の場合は抽選します。定員に余裕がある場合は、引き続き先着順で受け付けます。

学級名(定員)	所在地・電話
わんぱく(45人)	山手町8-3 ☎32-8315
山手小学校	
やまのこ(30人)	朝日ヶ丘町10-10 ☎32-8271
朝日ヶ丘小学校	
すぎのこ(45人)	岩園町23-41 ☎32-7448
岩園小学校	
ひまわり(45人)	精道町8-25 ☎32-3165
精道小学校	
なかよし(45人)	浜町1-9 ☎32-7127
宮川小学校	
しおかぜ(45人)	潮見町1-2 ☎38-3424
潮見小学校	
らいおん(45人)	浜風町1-1 ☎32-4113
浜風小学校	
はまゆう(45人)	新浜町8-2 ☎32-5316
打出浜小学校	

問い合わせ スポーツ・青少年課 ☎22-0358

スマトラ島沖大地震被災者に 温かいご支援を!

兵庫県・兵庫県議会・兵庫県市長会・兵庫県市議会議員会等が中心となり、民間団体と協力し、スマトラ島沖大地震の被災者支援のため「スマトラ島沖大地震兵庫県義援金募集委員会」を設立、義援金を募集します。募集期間は3月31日までです。ご協力をお願いします。

口座振替による受付(振込手数料は有料)

郵便振替 00930-9-315935

口座名義 スマトラ島沖大地震 兵庫県義援金募集委員会

募金箱の設置場所

保健福祉部総務課、北館受付、市民課、秘書課、女性センター、分庁舎、ラポルテ市民サービスコーナー、上宮川文化センター、保健センター、芦屋病院、打出教育文化センター、市民センター、体育館・青少年センター、海浜公園プール、図書館、谷崎潤一郎記念館、美術博物館、市議会事務局

問い合わせ 保健福祉部総務課 ☎38-2040

防災セッション2005

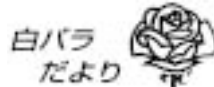
～ひょうご・阪神南からの発信について～

これまでの復興への取り組みについて検証し、高い確率で起こると予想される「東南海・南海地震」に備え防災意識を高めるため、下記のとおり防災セミナーを開催します。ふるってご参加ください。

日時 2月14日(月)午後1時～5時20分 会場 ルナ・ホール 内容 <第1部>ルーチェカルテットによる音楽演奏&講演「災害を次世代に語り継ぐ～災害史からの視点」災害史研究家・北原系子氏/<第2部>「共生・国際社会と災害～日本人と外国人がみた震災～」パネリスト:フィリップ・ピゴ氏、芹田健太郎氏、吉富志津子氏、大城コクサナ氏、コーディネーター:魚住由紀氏 その他 防災パネル展(記念品を用意しています)

問い合わせ 防災対策課 ☎38-2093

「選挙」とは、多数の中から投票などにより適任者を選び出すこと(広辞苑)。選挙に参加もしないまま、日々の生活に不満を感じ、悶々としているあなた。今の生活は、投票に行つた人たちの意見しか、反映されていないのです。私たちが「こうなるといいなあ」と考えた時、同じ意見を持っている人が代表になって社会を動かしてくれたら居心地の良い暮らしができると思いませんか。選挙に無関心だというのは、自分の生活に無関心なのと同じことです。すてきな日々を過ごすためにも、選べる権利は大切にしましょう。政治を変えられるのは選挙だけなのです。未来の日本のため、あなたの将来のため、あなたのいつか生まれてくる子どもたちのため、今より少しでもステキな日本にするために、日々の生活に不満を感じているあなたこそ、選挙に行くべきなのです。



問い合わせ 選挙管理委員会 ☎38-2100